



No.001

能登北部地域医療研究所

のとけんだより



地域医療再生計画による寄附講座

2010.8.1

「総合医療学」(石川県)を設置

公立穴水総合病院内に能登北部地域医療研究所を開設



公立穴水総合病院(左:石川県鳳珠郡穴水町川島夕-8)内に中橋毅教授を所長とする「能登北部地域医療研究所」が開設され、開所式が平成22年8月2日(月)公立穴水総合病院内において、石川県、金沢医科大学、穴水町他関係者50名が出席し盛大に行われた。

国からの地域医療再生基金を利用しての能登北部の地域医療充実のための寄附講座(「総合医療学:4年間」)が本学に開講され、本研究所を拠点として「能登北部地域の医療環境の充実」「地域で活躍する総合医の育成」「グローバルな視点からの地域医療の研究」を三本柱とした活動*が展開される。

中橋教授は、これらの活動をとおして世界中の高齢化地域でのモデルとなるような医療システムの構築を目指していきたい」と抱負を語り、またこれを受け、倉知圓病院長(公立穴水総合病院)は「高齢化する社会で、地域医療の研究は最先端、全面的に支援をしていきたい」との激励の言葉があった。

除幕式は、金沢医科大学の山下公一理事長、中橋教授、倉知病院長のほか大畠秀信石川県健康福祉部地域医療推進室次長、石川宣雄穴水町長が参加し、同病院入口で行われた(右)。



*<研究所の設置目的と事業内容>

■能登北部地域の医療環境の充実

能登北部総合医療研究所は穴水総合病院内に拠点を置き、能登北部地域で求められる人材を常勤・非常勤を問わず供給していくとともに、金沢医科大学病院をはじめ多くの医療機関とも連携して地域で求められる医療を提供します。また、初期臨床研修のローテーションにおける地域医療枠として能登北部地域を活用し、若い医師が貴重な経験を重ねながら臨床を行える環境を提供します。

■地域で活躍する総合医の育成・・・荒山わか医師 8月1日から穴水病院で初期臨床研修がスタート!

地域では患者さまを総合的に診す。当研究所では従来の各専門科た総合的な研修に移行することのために拠点を大学病院から臨床プログラムによる臨床研修



療し対応できる総合医の需要が高まってきていまに分化した医師育成制度から地域と密接に連携しにより地域で活躍する総合医の育成を目指します。地域へ移し、独自の初期臨床プログラムおよび後期の場を提供します。

■グローバルな視点からの地域医療の研究

能登北部地域の医療の現状を調査・解析し、国内外の地域と比較することでグローバルな視点から現在の地域医療に求められる情報を能登から発信します。地域での医療・介護の需要と供給の状態をはじめ、医療過疎地での救急医療・災害医療、地域での健康増進や予防医学についての疫学研究を進めます。

—スタッフ紹介—



能登北部地域医療研究所
所長・総合医療学 教授
中橋 毅先生



同 研究所副所長
総合医療学 講師
能村幸司先生



同 研究所副所長
担当事務課長
濱中 豊さん

【所在地】:公立穴水総合病院 3階
〒927-0027
石川県鳳珠郡穴水町川島夕8
電話 0768-52-0655
FAX 0768-52-0658
Email :ccm@kanazawa-med.ac.jp

